



# 3歳児クラス 6月 第1回 「はっぱのおうち」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：雨つぶを子ども達や講師の頭の上に「ぽつん」と落としながら登場。</li> <li>講：「雨が降ってきたみたい。どうしよう。でも大丈夫。お友達のお家があるんだ」と絵本を提示してお話を始める。</li> </ul>	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (雨つぶ)	
読み方	①「ぽつん、ぽつん」「がさごそ」など、擬音をたくさん取り入れてお話を進めていく。 ②各場面で子ども達と一緒に虫探しを楽しむ。	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>雨つぶを降らせながら登場。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①		ねらい	巧緻性	指先で折り紙をちぎり、のりで貼ることができる	
設定	折り紙をちぎって、葉っぱのお家を作りましょう ちぎった折り紙はのりでプリントに貼りましょう				教材
活動内容	・ 講：「葉っぱのお家、虫さんいっぱい来て楽しそうだったねー」 ・ 保：「葉っぱのお家、どこかに飛んで行っちゃった…ウサギさんが濡れちゃう、困ったな。どうしよう」とプリント提示。 ・ 講：プリントを受け取り「どうしたらいい？」と子ども達に問いかけ、意見を聞く。 「よし。先生が助けてあげる。見ててね」と折り紙提示。大きいままプリントに乗せて見せ「どうかな？このままだと大き過ぎるね」と大きさを確認。 見本行動①指先を使って折り紙をちぎる。 →この時、両手を前後に動かす様子を強調して見せる。キーワードは「つまんで、ビリ!」。ちぎった折り紙は皿に集める。 ②プリントの線にのりを塗る。 →指のりの匂いや「気持ちいい!」と言った感覚行動を行い、キーワード「(人差し指の先に) ちょっとつけて、一本道(線の上)をきゅー」と言いながら指のりを繰り返し塗っていく。 ※今回はのりで貼る方法の1つとしてこの方法を伝えていく。 ③のりの上に「葉っぱのお家、ぺったんこ」とちぎった折り紙を貼っていく。 ④お手拭きで手を拭く。(生活力の1つとしてしっかり見せる) ・ 保：「まだこんなにたくさん…」と配布プリント提示。 ・ 講：「大丈夫! みんなでお家を作ってあげよう!」「作りたい人!」と問いかける。 ・ 保：折り紙・皿・のり・プリント・のり用お手拭を順次配布していく。 ・ 講保：子どものちぎる大きさが大き過ぎたり小さ過ぎたりした場合は「このくらい」と具体的な大きさを見せる。ある程度の量が切れたところで貼り始めるように指示を出す。また様子を見て、紙のちぎり方・のりの付け方(慣れるまでは多少、楽しんで付け過ぎてても多めに見守る)は個別に指導。皿に残った折り紙は速やかに回収する。 ・ 講：最後に子ども達も手を拭いて、プリントをみんなで見せ合う。「うさぎさん、雨が降っても大丈夫。良かったね」と称賛。のりが乾くように意欲ロープや壁に貼る等してプリントを回収し、終了する。				P 1 折り紙 (黄緑・緑) 皿 ★のり用お手拭 ★指のり
					保育士の役割
					・ プリント提示 ・ 折り紙、皿、のり、プリント、お手拭き配布 ・ 紙のちぎり方、のりの付け方個別指導。 ・ 状況に応じて個別にフォロー ・ 手の拭き方指導 ・ 称賛 ・ プリント回収

数チャレ		比較	数の違う2つの皿を比べ、多い方がわかる	教材
設問	2つのお皿(5対4)の比べっこ 多い方を指さしましょう			おはじき 皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>おはじきが5個入った皿と4個入った皿を見比べて、多い方をパッと指ささせ(但し、両方の皿をしっかりと見比べる)「ピンポン!」と正解を称賛する。</li> <li>この活動では数えることより量感覚を鍛えることが大切。1回でわからない子には「残念、こっちでした」と正解を伝えてから「もう一度」と何度かチャレンジさせる。</li> </ul>			保育士の役割
				2つの皿を比較させる

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	擬音を取り入れながら、ページ毎に子ども達と虫探しを行ったか
活動①巧緻性	折り紙のちぎり方・のりの使い方の指導が適切に出来たか
数チャレ(5:4)	瞬時に比較することを指導出来たか

楽習タイム♪


\*\*\* テーマ・制作 \*\*\*

段ボールの秘密基地


●大きな段ボール箱を手に入れて、子ども達と秘密基地作りを楽しんでみましょう。箱の大きさに合わせて家になったり乗り物になったり、その形は自由。その時、基地の装飾に今回の学習タイムで行ったちぎり紙を取り入れてみましょう。

※子ども達は狭いところが大好き。お母さんのおなかの中を思い出し、安心感を得ているとの説もあります。

ぼくのお家！  
私のお家！  
索敵しよう




目的を持って楽しくビリビリちぎる中で、子どもたちの指先の力は鍛えられ、巧緻性も高まります。



今月のえかきリズム

\*\*\* か さ \*\*\*

えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

